

令和5年12月4日
岩手県公共交通利用推進
(岩手県ふるさと振興部交通政策室)

令和5年度公共交通スマートチャレンジ月間の取組結果について

岩手県公共交通利用推進協議会（会長：岩手県知事）では、公共交通の利用推進及びCO₂の排出抑制を図るため、公共交通と車とのスマートな使い分けなどに挑戦する「公共交通スマートチャレンジ月間」を実施し、多くの県民の皆様にご参加いただきました。

今後も、「ムリなく」、「できる範囲」でスマートな使い分けにチャレンジしていきましょう。

1 公共交通スマートチャレンジ月間の概要

(1) 実施期間

令和5年9月23日（土）～11月30日（木）〔69日間〕

(2) 参加対象

岩手県内の趣旨に賛同する事業所（企業・団体・官公庁等）及び個人

(3) 取組内容

日常生活行動に合わせて、「ムリなく」、「できる範囲」で、以下の取組にチャレンジ！



区分	取組例
通勤・仕事中的 「スマートチャレンジ」	○ 鉄道やバス、自転車・徒歩など環境にやさしい交通手段で通勤する。 ○ 出張等に出かける際に鉄道やバスなど環境にやさしい交通手段を利用する。
私生活での 「スマートチャレンジ」	○ 買い物やレジャー等に出かける際に、遠方は鉄道やバス、近隣は自転車・徒歩など環境にやさしい交通手段を利用する。
ドライブ中の 「スマートチャレンジ」	○ 通勤・仕事や私生活において自動車を利用する際に、エコドライブを実践する。

2 取組結果

(1) 参加者数

130事業所等〔前回と比べて1事業所等が増加〕

(2) 参加状況の推移

	令和元年 9/22～10/20 [29日間]	令和4年 9/17～10/15 [29日間]	令和5年 9/23～11/30 [69日間]
参加事業所数	122事業所	129事業所等	130事業所等

※令和2年度及び令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により未実施。

3 トピック

- (1) 公共交通に関する情報を「交通政策室公式 twitter」にて発信しています。
- (2) キャンペーン開始にあたり、「オープニングセレモニー」を9月23日（土）に実施し、参加事業所を代表として、株式会社トライスの代表取締役社長である工藤裕之様に「参加宣言」をしていただきました。

（同時開催「バスの日まつり」、於：盛岡駅西口 マリオス前1F）



○オープニングセレモニーには、そばっち・ガンライザー・のりたろう・ナスバちゃんが登場

※ 参加事業所代表：株式会社トリス 工藤 裕之 様

「いわて女性活躍認定企業等」の認定を受けており、社員が安心して働き続けることができるような仕組みや環境づくりに力を入れている企業です。空調・給排水・電気設備の提供や維持管理等を通じた快適環境サプライヤーとして、快適で環境にやさしい企業を理念に掲げています。